

愛する人々への惜別の歌——ピナ・バウシュ最晩年の作品を、最愛のダンサーたちが踊り継ぐ

Photo: Karl-Heniz Krauskopf

'Sweet Mambo'

スウィート・マンボ

A piece by Pina Bausch

ピナ・バウシュ ヴッパタル舞踊団

Tanztheater Wuppertal Pina Bausch

2025.11.27(木) 19:00, 28(金) 19:00, 29(土) 15:00, 30(日) 15:00 彩の国さいたま芸術劇場 大ホール
27 (Thu) 19:00, 28 (Fri) 19:00, 29 (Sat) 15:00, 30 (Sun) 15:00, November, 2025 Main Theater, Saitama Arts Theater

主催・企画・制作: 公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団(彩の国さいたま芸術劇場)

共同招聘: ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

後援: ドイツ連邦共和国大使館、ゲーテ・インスティトゥート東京



SAITAMA
ARTS
THEATER

ダンスと演劇が共生する〈タンツテアター〉の手法により
20世紀のダンス・演劇を変えた振付家、ピナ・バウシュ。
2017年の『カーネーション-NELKEN』以来8年振りの来日となる
ヴッパタール舞踊団が今回お届けするのは、
2009年に急逝したピナによる最晩年の作品『Sweet Mambo』日本初上演。

歓びや渴望、誘惑、失望、悲しみ、そして優しさ。
ピナと共に年月を過ごし、
年齢や経験を重ねた初演時のダンサーたちが再び集う、
愛に溢れたステージをお見逃しなく。

ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団
Tanztheater Wuppertal Pina Bausch

‘Sweet Mambo’

スウィート・マンボ
A piece by Pina Bausch

演出・振付：ピナ・バウシュ
出演：ヴッパタール舞踊団
アンドレイ・ベレツィン、ナオミ・ブリトー、ナヨン・キム、ダフニス・コッキノス、レジナルド・ルフェーブル／アレクサンダー・ロベス・グエラ、エレナ・ピコン*、ナザレット・パナデロ*、ジュリー・シャナハン、ジュリー・アン・スタンザック、アイーダ・ヴァイニエリ *ゲストダンサー
舞台美術：ペーター・バプスト 衣裳：マリオン・スィートー
[再演]アーティスティック・ディレクション：アラン・ルシアン・オイエン
リハーサル・ディレクター：瀬山亜津咲、ロベルト・シュトルム

世界初演：2008年5月30日 シェウシュピールハウス（ヴッパタール・ドイツ）
再演：2022年5月26日 ヴッパタール歌劇場
上演時間：約2時間20分（休憩20分含む）
※演出の都合により、開演時間を過ぎての入場や途中退場されまされと、ご予約席へのご案内ができません。予めご了承ください。

2025.11.27(木) 19:00, 28(金) 19:00, 29(土) 15:00, 30(日) 15:00
彩の国さいたま芸術劇場 大ホール

チケット（全席指定・税込）
一般：S席12,000円／A席8,000円／B席5,000円
U-25*：S席7,000円／A席5,000円／B席3,000円 *公演時、25歳以下対象。入場時要身分証明書。
SAFメンバーズ：S席11,000円／A席7,500円／B席4,500円

2025.7.12(土) 一般発売 2025.7.5(土) SAFメンバーズ発売

チケット取扱い・お問合せ
[Web]SAFオンラインチケット <https://www.saf.or.jp/t/>
[電話]SAFチケットセンター 0570-064-939（劇場休館日を除く10:00～18:00）
[窓口]彩の国さいたま芸術劇場（休館日を除く10:00～18:00） 埼玉会館（休館日を除く10:00～18:00）
イープラス <https://eplus.jp> チケットぴあ <https://t.pia.jp>

Booking & Contact in English: info-en@saf.or.jp

※未就学児入場不可。
※[A席・B席]1階席前方端、サイドバルコニー、2階席の一部は舞台の一部が見えづらいお席です。
※1階席D列目までのお席は前列との間に段差がございます。予めご了承ください。
※車椅子でご来場の方は、チケットご購入時に必ずSAFチケットセンターへご連絡ください（車椅子スペースには限りがございます）。
※当劇場では聴覚支援機器としてFM補聴システムをご用意しております。Tコイル付き補聴器・人工内耳を装着のお客様へは、専用受信機をお貸しいたします。また、補聴器をお持ちでないお客様へは、専用受信機とイヤホンをお貸しいたします。
いずれも前日までにSAFチケットセンターまでご連絡ください。
※営利目的での転売を禁止します。

主催・企画・制作：公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団（彩の国さいたま芸術劇場）
共同招聘：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）
助成：文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業（劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会
後援：ドイツ連邦共和国大使館、ゲーテ・インスティトゥット東京



ピナはもはやここにはいない。にもかかわらず、
ヴッパタール舞踊団のダンサーたちの目、声、
そして心の中に、彼女は存在している。
——— 英・ガーディアン紙 ★★★★★

ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団
Tanztheater Wuppertal Pina Bausch

1940年ドイツ生まれのピナ・バウシュは、フォルクヴァング芸術学校でクルト・ヨースに舞踊を学ぶ。1971年ヴッパタール・バレエ団に振付家として招かれ、1973年芸術監督に就任。同団の名称を「ヴッパタール舞踊団（タンツテアター・ヴッパタール）」に改称した。ヴッパタール舞踊団はダンスと演劇との既成の概念を超えた斬新かつ衝撃的な話題作を次々に発表、数々の国や都市と数多くの国際共同製作を行い、舞台芸術界に多大な影響を与えた。代表作に『春の祭典』、『カフェ・ミュラー』、『コンタクトホフ』、『カーネーション』ほか。
2009年の逝去後も舞踊団は遺志を継ぎ精力的に活動を続け、ピナ・バウシュ作品のみならず、新たな作品を創作・上演している。1986年以来たびたび来日公演を行い、彩の国さいたま芸術劇場に1996年『船と共に』で初登場、2004年には『天地 TENCHI』を共同製作したほか、多数の作品を上演。今回、7度目の埼玉公演となる。

[京都公演]
11.21(金) 19:00, 22(土) 15:00 ロームシアター京都 メインホール

〈ダンス・リダイレクション2025〉
ピナ・バウシュ作品のエッセンスを学ぶ集中ワークショップ

日程：12月2日（火）～6日（土）
会場：彩の国さいたま芸術劇場 大稽古場
講師：瀬山亜津咲（ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団ダンサー）ほか
対象：16歳～40歳のダンサー、振付家、ジャンルを超えて身体表現に関わる表現者、クリエイター（経験者向け）
※応募方法など詳細はHP、SNSにて後日発表予定。

◆JR埼京線「与野本町駅」
下車徒歩7分
◆新大宮ハイバス
「上峰交差点」より200m

大宮
新大宮ハイバス
劇場
与野本町駅
JR埼京線
中央区役所
国道17号
新宿
与野西中学校

●開場は開演の30分前です。
●やむを得ぬ事情で公演内容の一部を変更することがございますので、ご了承ください。
●0歳6か月以上の未就学児に対して託児のご予約を承ります（お子様1人に対して負担金2,000円）。公演1週間前までに 随時日替 0120-165-115 までお申込みください（受付時間：土日祝除く10:00-17:00。WEB申込みも可。詳細はHPへ）。定員になり次第締め切らせていただきます。
●駐車場（有料）は台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

「与野本町駅」：JR埼京線「池袋駅」から普通約29分、快速約25分、「新宿駅」から快速約30分

公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団
〒338-8506 埼玉県さいたま市中央区上峰3-15-1
TEL.048-858-5500(代) FAX.048-858-5515 <https://www.saf.or.jp>
X @Dance_SAF Instagram saitamartstheater YouTube 彩の国さいたま芸術劇場